

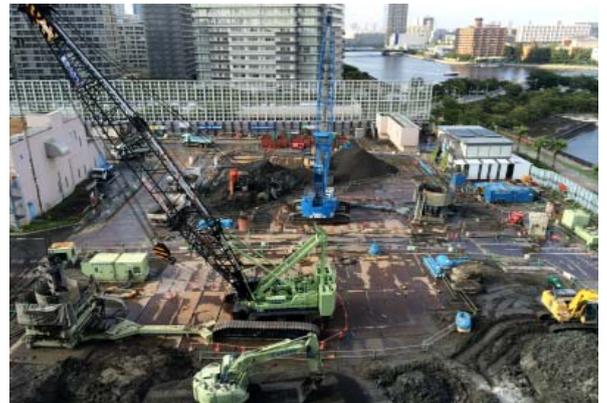
交通事故防止対策優良事業場表彰を受賞して

— 江東ポンプ所江東系ポンプ棟建設工事 —

鹿島建設株式会社
江東ポンプ所工事事務所
所長 岩島 聡

1. はじめに

この度は、一般社団法人日本建設業連合会公衆災害対策委員会より、栄誉ある優良事業場表彰を賜り、誠に有難うございました。これもひとえに、公衆災害対策委員会交通対策部会の皆様をはじめ、発注者である東京都下水道局ならびに関係各位のご指導の賜物と、あらためて深く感謝申し上げます。



施工状況

2. 工事概要および周辺環境

江東ポンプ所（江東系）は、木場ポンプ所、東雲ポンプ所及び越中島ポンプ所流域の雨水流出量増大に対応するために設けるポンプ所で、木場、越中島等の一部雨水を吸揚し、辰巳運河に放流するための施設です。本工事は、そのうち江東系ポンプ棟の地下部分をニューマチックケーソン工法により築造するものです。工事規模としては、平面積 4,000 m²、掘削深さ 55.7m で、総搬出土量約 23 万 m³、コンクリート約 11 万 m³、鉄筋約 2 万 t という大規模なもので、大型車両の通行は工事期間中最後まで続きます。

現場は、江東区東雲の高層マンションが林立する住宅地域の中に位置し、さらに車両出入口となる都道は、通勤・通学で多くの歩行者が通行する環境です。工事も長期に亘るため、近隣に配慮した施工や歩行者の安全を確保した交通災害防止対策が不可欠です。

現在は、ニューマチックケーソン工事に向けて地盤改良工事を行っているところです。

3. 交通事故防止等に対する実施事項

(1) エコドライブ管理システム

ダンプトラックには、エコドライブ管理システムを搭載しており、速度超過や急加減速を検知すると音声で知らせてくれ、車両の最適な走行をサポートしてくれます。これにより運転手の安全で省燃費な運転技術の向上に努めています。



エコドライブ管理システム

(2) 安全運転・省燃費運転教育

ダンプトラックの全運転手、重機のオペレーターを対象に、定期的に安全運転・省燃費運転教育を実施しています。



省燃費教育状況

(3) 土砂積載重量管理対策

過積載対策として、ダンプトラックの積み込み箇所にはトラックスケールを配置しました。バックホウオペレーターは、電光掲示板に表示される重量を確認しながら積み込み作業を行っています。



トラックスケール設置状況

(4) 地域住民への配慮

工事車両の入退場に関しては、朝の通勤・通学時間帯を避けて朝9時以降としています。

また、交通誘導員は2名配置して、歩行者優先の誘導を行っています。

また、地域住民に対する工事説明会や定期的な工程の説明時において、できるだけ理解を深めてもらえるよう、CIMを取り入れた説明資料を使用しています。



交通誘導員配置状況



CIMを用いた工事説明資料

(5) 公道汚染対策

場内に入場した全てのダンプトラックはタイヤ洗浄場を通過して場外に退出します。アオリ等に付着した土砂塊等は、土砂積み込み完了時に専属の散水者が必ず確認し、除去を行っています。



タイヤ洗車場

(6) 運転手への注意喚起

ダンプトラックには、ダッシュボードに通行証と運搬先を掲示しています。これらの裏面には、運搬経路や危険箇所を記したハザードマップと、緊急時の連絡先が表示されており、運転手に対し注意を喚起しています。



通行証掲示状況



ハザードマップ

(7) 交通安全日の実施

毎月10日の「東京都交通安全運動の日」は、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づける強化日とし、講習や掲示で交通事故防止意識の向上を図っています。



交通安全日看板掲示状況

(8) 散水による粉塵飛散防止

当該地区は湾岸エリアで風が強く、ビル風となって場内に吹き込みます。周囲の高層マンションに砂埃が舞わないよう、バックホウ1台につき専任の散水者を配置しています。



散水状況

4. おわりに

当現場は、平成26年3月の着工からこれまで延べ労働時間13万時間の無事故無災害および公衆災害ゼロを継続しています。工事は、今後ケーソン工事に着手し、躯体構築、掘削沈下作業に伴うアジテーター車やダンプトラック等で、稼働する車両台数が大幅に増加します。工事に携わる全員が、交通安全の重要性を自覚し、自主的かつ積極的に交通災害防止に取り組み、更なる安全管理に努めていく所存です。今後とも関係者の皆様方のより一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



完成予想パース

〔 2015年12月17日 優良事業場表彰式
日建連 公衆災害対策委員長 表彰現場 〕